



本気

令和6年

4月



〈学校教育目標〉 やってみよう ～自分でできる みんなとできる～

〈令和6年度学校重点目標〉 相手の立場に立つ

- (徳) 互いを認め、支え合う子
- (知) なぜを考え、追求する子
- (体) 心身ともに健やかな子



保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級、おめでとうございます。

東小学校の校庭には桜や梨の花が、花壇にはパンジー、ネモフィラ、アリッサム、チューリップとたくさんの花が咲き誇る春爛漫の気持ちの良い季節となりました。令和6年度は59名の1年生を迎え、全校児童316名でのスタートです。

最初の学校だよりでは、令和6年度の東小学校をどのような学校にしていくかについてご説明します。

○校訓について

「本気」です。昭和7年、三島町立東尋常小学校の時に定められ、90年間もの長い間受け継がれてきた東小学校の理念です。「体も心も集中して頑張るように育て欲しい」という願いの込められた学校の魂ともいえます。

○学校教育目標 (子供たちをこのように育てたいという目標)

「やってみよう～自分でできる みんなとできる」です。やってみるってとても大切です。しかし、初めてのことや難しいことに対して、大人でも躊躇してしまう場面がたくさんあります。また、いつも成功ばかりではありません。「じゃあ」「だったら」「今度は」「次は」と、あれこれ考えて、時には友達とも挑戦することが大切です。新しいことに勇気を持って挑戦する気持ちと失敗してもへこたれず、その失敗をいかして成長する子供たちの頑張りを私達は応援していきます。徳知体のそれぞれの目標も具体的に示しましたが、詳しくは東小学校HPのグランドデザインをご覧ください。

○重点目標 (子供たちにいつも大切にしてほしい気持ち)

「相手の立場に立つ」です。「相手の立場に立つ」とは「相手の気持ちを考える」ということです。学校はたくさん人間が一緒に生活する場所です。自分の思いだけで勝手な行動をしていけば生活は成り立ちません。困っている人がいたらやさしくする。悲しんでいる人がいたらやさしく声をかける。相手より先に気持ちの良い挨拶をする。このように、相手の気持ちになって考えることができる人、そういう人はきっと幸せになります。一人一人が幸せなら、東小はすごくすごく幸せな学校になります。子供たちが笑顔で学校を盛り上げ、地域を盛り上げ、みんなが幸せになる東小学校にしたいです。今年も教職員が一丸となって日々の教育活動を進めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様、ご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

東小学校 校長 宇津木智如